

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

令和5年度病害虫発生予察防除情報第14号

いちご 灰色かび病（本圃）の防除対策について

灰色かび病の発生が平年よりやや多い状況となっています。今後の気象条件によっては本病の発生がさらに多くなることが予想されますので、下記の点に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況等

- (1) 2月前期の巡回調査(27筆)の結果、発病果率は0.4%(平年 0.1%)、発生圃場率は40.7%(同 18.2%)と平年より高かった(図1、2)。一部多発圃場が見られた。
- (2) 気象予報(福岡管区气象台、令和6年2月15日発表)によると、向こう1か月の降水量は平年より多い見込みであり、本病の発生に好適である。

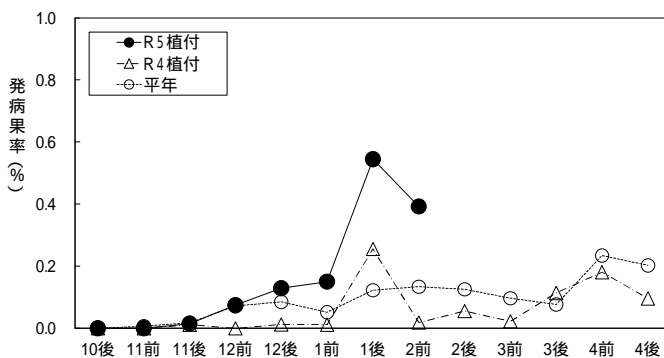


図1 いちご 灰色かび病(果実) 発病果率の推移

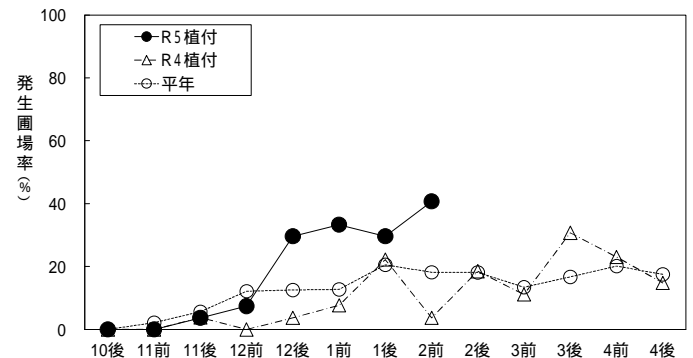


図2 いちご 灰色かび病(果実) 発生圃場率の推移

2. 防除対策

- (1) ハウス内が多湿にならないよう曇雨天や気温が低い日もできるだけ換気を行う。
- (2) 過繁茂は果実周囲が多湿になりやすく発病を助長するので、肥培管理を適切にする。
- (3) 被害果等の発病部位は伝染源となるので、早期に取り除きハウス外へ持ち出して適正に処分する。
- (4) 予防的な薬剤防除に努める。曇雨天が続く場合はハウス内湿度が上がるのを防ぐため、くん煙剤を利用する。
- (5) 薬剤耐性発達防止のため、同一系統の薬剤(令和5年長崎県病害虫防除基準P210~213の「作用機構による分類(FRAC)」参照)を連用しない。

長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

(長崎県病害虫防除所) ホームページ」アドレス: <http://www.jpnp.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

(長崎県病害虫防除所) TEL: 0957-26-0027

